

## 自動芝刈、自動充電で美しい景観をキープする ロボットモア [充電式ロボット芝刈機] を発売

株式会社マキタ(本社:愛知県安城市、取締役社長 後藤宗利、資本金 24,206 百万円)は、新たに 18V リチウムイオンバッテリーを内蔵した「ロボットモア RM350D」を発売する運びとなりましたのでお知らせします。

このたび発売する「RM350D」は、芝刈りと充電を自動で行う充電式ロボット芝刈機です。バッテリーが内蔵されており、充電が少なくなると自動で充電ステーションへ帰還し、自動で充電を行います。目標の刈高さに設定することで、常に刈り揃った美しい芝を実現します。最大作業面積は約 3,500 m<sup>2</sup><sup>※1</sup> で、公共施設や事業所の緑地、校庭や園庭、一般住宅などの芝刈作業に適しています。

### ■ 製品の特長

#### 1. 自動で芝刈り、自動で充電、常に美しい芝生を実現

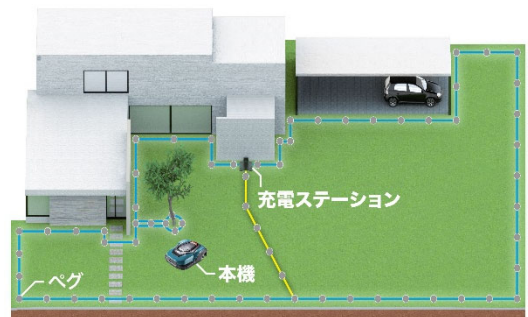
ロボットモア「RM350D」は、バッテリー内蔵式のロボット芝刈機です。敷設した境界ワイヤ(電線)<sup>※2</sup> 内をランダムに走行し自動で芝を刈り、常に刈り揃った美しい芝生を保ちます。バッテリー残量を自動で認識し、残量が低下すると自動で充電ステーションに帰還します。充電はクラス最短<sup>※3</sup> の約 40 分で、充電完了後は再度芝刈りを行います。

本機パネルで刈高さや芝刈開始位置、芝刈りをする曜日や時間といったスケジュールなどの各種設定が可能です。ユーザーの都合に合わせた芝刈りを設定することができます。刈り込み開始時の刈高さと目標刈高さを設定することで、数日かけて目標の高さに自動で刈り込みます。芝密度の高い場所を自動検知すると、スパイラルカットで刈り残しを防止します。少しずつつせん状に刈り込むことで目標の高さに刈り込むことができます。



RM350D の動画がご覧になれます。

#### 境界ワイヤ(電線)内を自動で芝刈り



##### ■ 境界ワイヤ 作業範囲指定用

走行中に境界ワイヤを検知すると方向転換し、境界ワイヤの範囲内を刈り込み。

##### ■ ガイドワイヤ 走行ガイド用

充電ステーション帰還時や、出発時に特定の位置まで移動する際、ガイドワイヤに沿って効率的に走行。

#### パネルで刈高さ、スケジュールを設定可能



最大作業面積<sup>※1</sup>  
約 **3,500**  
m<sup>2</sup>

クラス最短  
急速充電<sup>※3</sup>  
約 **40**分

1充電あたり  
連続作業時間<sup>※4</sup>  
約 **2時間15**分

※1 24時間稼働時の管理可能な最大の面積(目安)。2024年2月現在当社調べ。作業条件によって異なります。

※2 設置の際はロボットモア取扱販売店にご相談ください。 ※3 国内向けロボット芝刈機、最大作業面積 3,000 m<sup>2</sup>クラスにおいて。2024年2月現在当社調べ。

※4 連続作業時間は参考値です。バッテリーの充電状態や作業条件により異なります(実負荷時)。

## 2. その他の安心の機能

衝突を検知すると障害物から自動で離れ、持ち上げや急斜面を検知すると刃物の回転を一時的に停止し、衝突時や刃物でのケガを防止します。

4ケタのパスワード設定で本機を操作できる人を制限し不正操作を防止します。持ち上げ時には警告アラームが鳴り盗難を防止します。

トップカバーをツールレスで着脱することができ、本機を丸洗いすることができます(※高圧水での洗浄は不可)。

### 衝突や持ち上げを自動検知/警告アラーム



### 盗難防止のパスワード



### 丸ごと水洗い可能



## 主要機能

刈込幅	電源	無負荷回転数	最大作業面積 ※1	最大登坂角度	刈高さ
240mm	直流18V-5.0Ah (バッテリー内蔵式)	2,300min <sup>-1</sup> (刈刃モータ)	約3,500m <sup>2</sup>	26°(49%)	20~60mm 5mm間隔で9段階電動調整
芝刈刃	本機寸法(長さ×幅×高さ)	質量	標準付属品		
スイングバックブレード (3枚刃)	700mm×560mm×270mm	13.6kg	充電ステーション・ワイヤ(150m)・ペグ(150本)・コネクタ(5個)・カプラ(3個) 替刃 [9枚(+本機付け3枚)]・ACアダプタ・キャブタイヤコード スクリュベグ(8本(充電ステーション固定用))・六角棒スパナ		

## 標準小売価格 (税別)

充電式ロボット芝刈機 ロボットモア RM350DR  
(充電ステーション、ワイヤ、ペグ、カプラ、替刃付)

680,000 円



※5 本機に水滴や粉じんが付着した状態で使用することが可能です。(当社、社内基準)

※6 水や粉じんによって故障しないことを保証するものではありません。

※ このプレスリリースの記載内容は2024年2月現在のものです。

### 報道関係のお問い合わせ先

株式会社マキタ 総務部総務課 TEL 0566-97-1717(直)

〒446-8502 愛知県安城市住吉町3丁目11番8号

### お客様のお問い合わせ先

株式会社マキタ 全国129カ所営業所 <https://www.makita.co.jp/network/index.html>